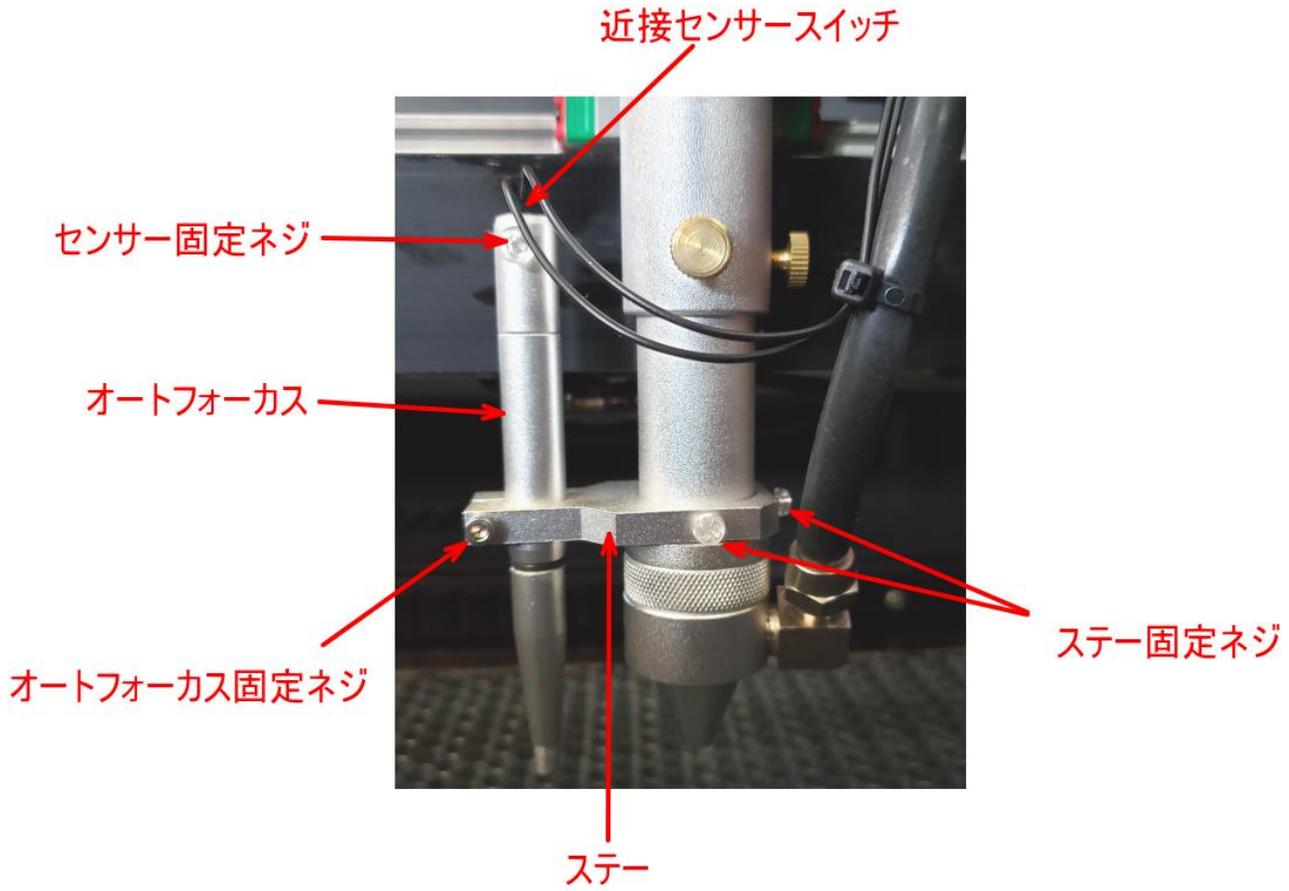


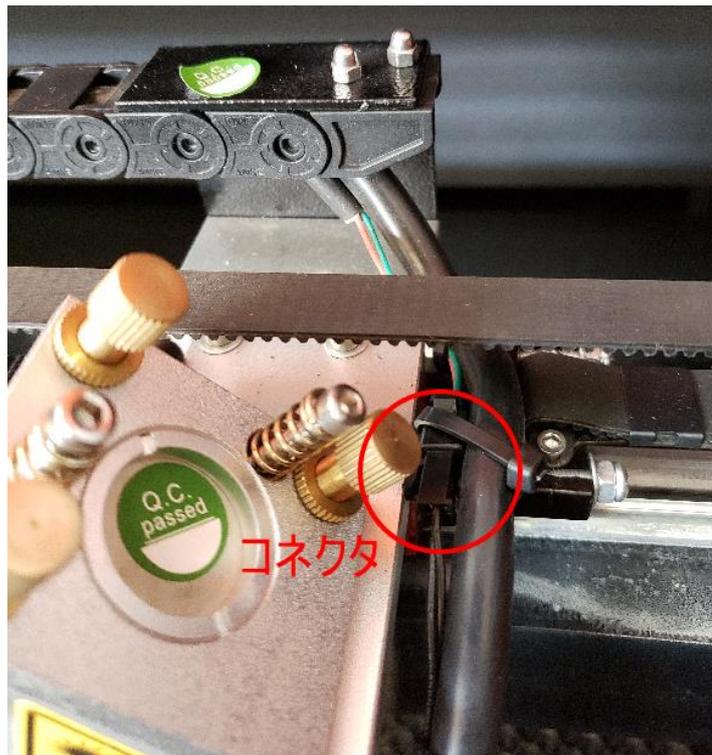
## RD シリーズ オートフォーカスの調整

### オートフォーカス外観

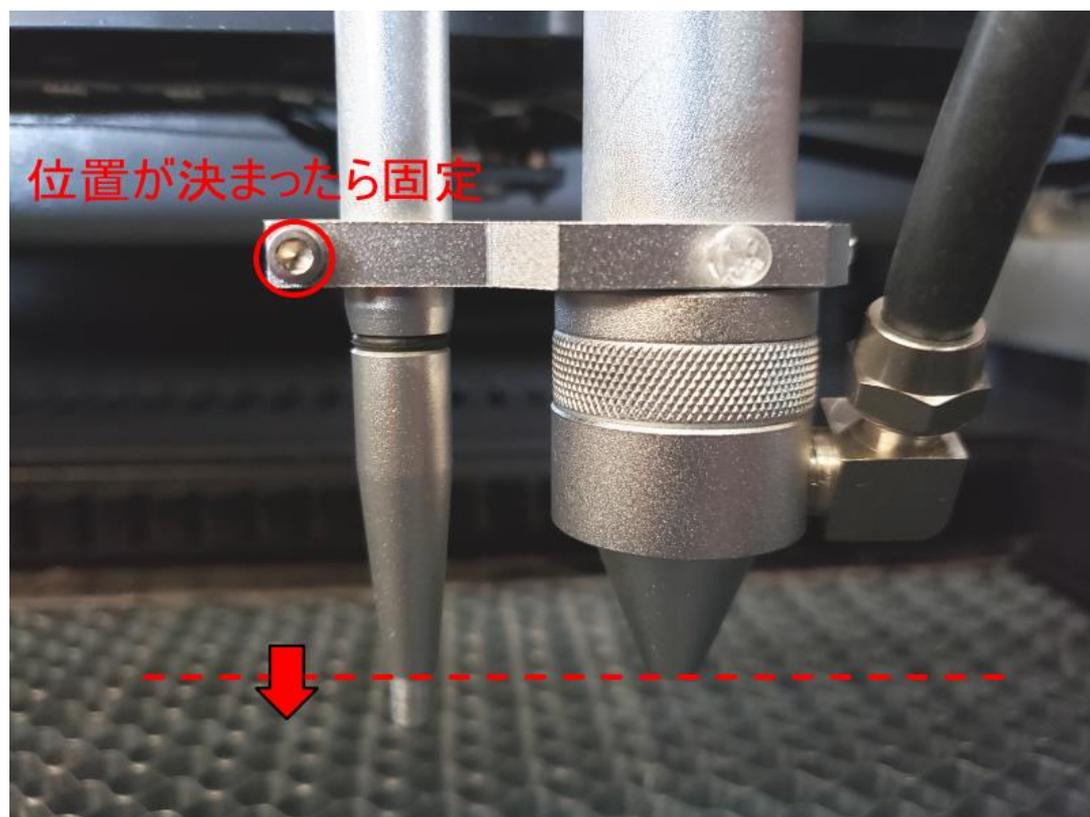
正面



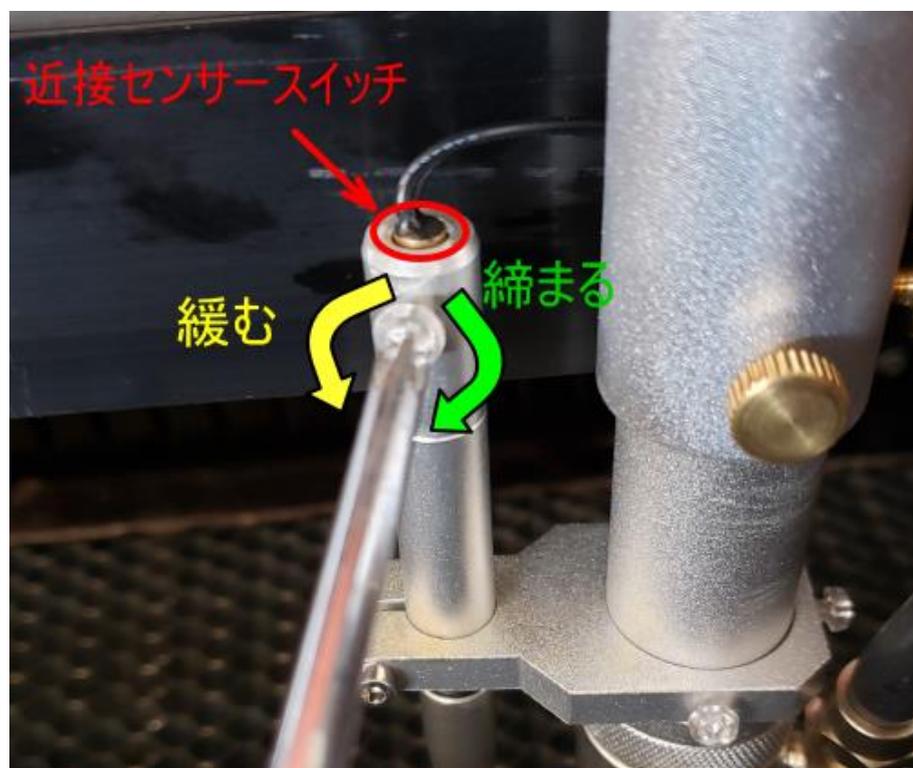
### コネクタ接続部分



## 取り付け時の注意点



オートフォーカスを固定させる際は、オートフォーカスの先端がレーザーヘッドの照射口よりやや下になる様に取り付けて下さい。オートフォーカスを動作させた時、オートフォーカスの先端よりも先にレーザーヘッドの先端がテーブルに当たると、破損の原因となります。



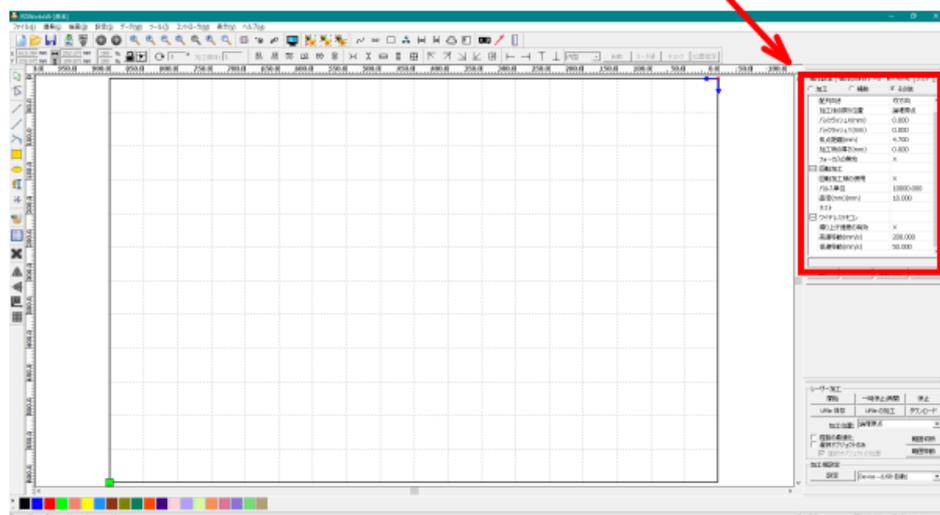
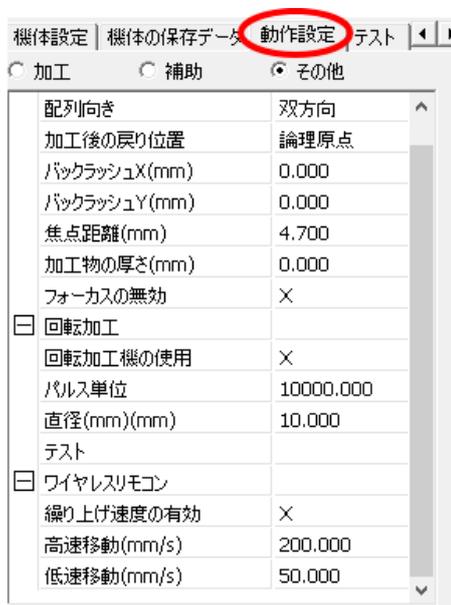
近接センサースイッチはセンサー固定ネジで固定されています。  
近接センサースイッチを固定する位置が数 mm 変わるだけで正常にオートフォーカスが機能しません。  
その為、オートフォーカスの動作が不安定な時は、近接センサースイッチの固定位置を微調整して下さい。

## オートフォーカス戻り量の設定

- ①レーザーヘッドの下に木板、アクリル板などを置いて下さい。
- ②オートフォーカス動作を行って下さい。
- ③レーザー加工機に付属している焦点ゲージを使用して、焦点距離が適切かどうか確認して下さい、適切ならば設定の必要はありません。
- ④オートフォーカスが動作で設定された焦点距離が、焦点ゲージと異なる場合は設定の変更が必要です。

## 設定方法

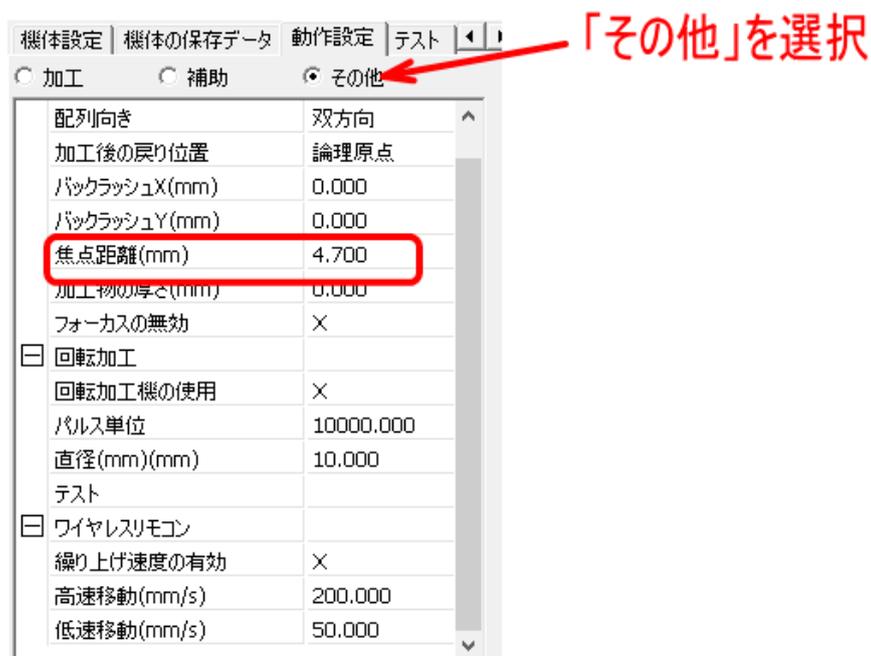
RDWorks の加工設定ペインの「動作設定」タブをクリックします。



まず、「読み込み」をクリックし、レーザー加工機の設定値を取り込みます。



「その他」を選択し、「焦点距離」の設定値を変更します。



焦点位置が近い場合は、数値を上げて下さい。遠い場合は下げます。原点オフセットの設定値の単位は[mm]です。

設定値を変更したら、「書き込み」をクリックしてレーザー加工機の設定に反映させます。



⑤ ②に戻り、オートフォーカス動作を行い、焦点ゲージとの距離と比較してください。②～④を繰り返し、焦点ゲージの距離と一致するまで行って下さい。